

第2章 環境情報の提供及び普及啓発

1 環境情報センターの運営

県では、県民の自然や生活環境問題に関する知識・情報の普及や環境に関する教育・学習や活動を支援する拠点として、平成3年8月に宮崎県環境情報センターを設置しました。平成18年7月には県立図書館内に移転し、同館と連携しながら、環境に関する情報の収集・提供、環境講座・出前研修の開催、環境保全アドバイザーの派遣等各種研修会への支援等の業務を行っています。平成27年度のセンター利用者数は、39,011人となっています。

■所在地： 宮崎市船塚3-210-1 宮崎県立図書館1F
 TEL：0985-23-0322 FAX：0985-26-4720
<http://eco.pref.miyazaki.lg.jp/center>
 E-mail：kankyojyoho@coral.ocn.ne.jp

2 環境月間及び環境の日の取組

国は、平成3年度から6月を「環境月間」として設定し、国、地方公共団体、民間団体等により全国規模での各種の普及啓発事業が実施されています。さらに、平成5年11月に制定された環境基本法で、事業者及び国民の間に広く環境保全についての関心を深めるとともに、積極的に環境の保全に関する活動を行う意欲を高めるため、6月5日が「環境の日」と定められました。

平成27年度の環境の日及び環境月間に、県が実施した主な行事は次表のとおりです。

環境月間に県が実施した主な行事（平成27年度）

| 行 事 名 | 概 要 | 参加(対象) | 期 間 |
|------------------------|-----------------------------------|--------------|----------------|
| ノーマイカーデー | 県民に広く通勤時のマイカー利用自粛等の呼びかけ | 県民 | 6月1日 ～30日 |
| 環境の日キャンペーン | 街頭で、啓発用チラシ、環境グッズ（廃油処理袋）等を配布 | 県内8か所 | 6月5日他 |
| C02削減/ライトダウン キャンペーン | ライトアップ施設及び家庭における一斉消灯の呼びかけ | 県内 | 6月22日 ～7月7日 |
| 環境月間に関する広報 | ラジオ、テレビ、広報誌等による環境月間の周知・啓発 | 県民 | 6月中 |
| 〃 | 懸垂幕による環境月間の意識啓発 | 県庁舎 (7号館) | 6月1日 ～30日 |
| 環境フェスタ2015 | 環境保全活動の普及啓発を目的とした講演会、県知事表彰式、事例発表等 | 県民 | 6月30日 |

3 啓発情報誌「ecoみやざき」の発行

環境に関する施策や話題、県内の環境保全の取組などを紹介した啓発情報誌「ecoみやざき」を発行しています。平成27年度は、年3回、各8,000部発行し、学校や事業所、団体等に配布しました。

4 地域環境保全功労者等表彰（県知事表彰）

県では、昭和55年から、地域の環境保全に関し、特に顕著な功労のあった個人や事業者を表彰しており、平成28年3月までに352の個人・団体を表彰しています。

平成27年度は、下記の3個人、7団体が受賞され、6月30日に宮崎市民文化ホールで開催した「環境フェスタ2015」にて表彰式を行いました。

【平成27年度受賞者】

| 区分名 | 個人・団体名 | 主な活動内容 |
|-----|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 個人 | 原田 忠男 | <ul style="list-style-type: none"> ・昭和63年に社団法人宮崎県産業廃棄物協会に入会後、通算27年間にわたり産業廃棄物の適正処理事業を実施。 ・平成19年に第4代会長に就任後、「宮崎エコマップ」の作成、「みやざきリサイクル製品認定制度」を立ち上げるなど、資源の有効活用による循環型社会の構築に向けた取組の推進に寄与。 |
| | 那須 チエ子 | <ul style="list-style-type: none"> ・北郷町地域婦人連絡協議会会長、日南市との合併後から現在に至るまで、日南市地域婦人連絡協議会会長を務め、公民館単位でごみの分別を実施。 ・広渡川の環境・水質保全の啓蒙、EM菌ボカシと廃油アルカリ石鹼作りを継続的に行い、北郷産業祭りで環境保全のPRを兼ねて販売。 |
| | 金永 澄夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・県指定天然記念物であるオニバスの、県内唯一の自生地である木城町岩淵地区にある岩淵大池において、オニバスの生息を途絶えさせないように、環境の管理を実施。 |
| 団体 | 高鍋町地域婦人連絡協議会 | <ul style="list-style-type: none"> ・行政実施以前から自主的にバージンパルプ製の牛乳パック・古新聞のリサイクル回収を実施。 ・毎月1日に、古新聞・雑誌類・段ボール・アルミ缶の4種類を、婦人会が個人宅や公民館で回収。 |
| | 川坂自治公民館 | <ul style="list-style-type: none"> ・絶滅危惧種の動植物が多数生息する川坂川の維持管理活動を継続し、湿原や農地の保全、環境美化、景観づくりに寄与。 |
| | 日向市アカウミガメ研究会 | <ul style="list-style-type: none"> ・アカウミガメの保護を図るため、11年間にわたり、日向市の海岸でアカウミガメの上陸回数及び産卵状況調査を毎朝実施。 ・産卵地のパトロールや環境美化保全活動、産卵・ふ化の観察会等を通じて、アカウミガメの愛護・保護活動の普及啓発に寄与。 |
| | 延岡市立南方小学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・18年間にわたり、第6学年の児童を対象として、保健所等が開催する環境教室や環境学習の場への参加を推進するなど、児童に対する環境啓発活動を実施。 ・児童に対して環境教育を行うことにより、児童の環境に対する意識の向上、保護者への啓発に寄与。 |
| | 宮村地区 さんさんクラブ連合会 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の施設の草刈り・花植えや、自治公民館連絡協議会と連携して、一人暮らしの高齢者宅の草刈り等を実施し、地域の環境美化に寄与。 |
| | 宮崎市青年団協議会 | <ul style="list-style-type: none"> ・大淀川河川敷、宮崎市街、青島・高岡地区、市民の森等の宮崎市内の沿道美化活動を13年間にわたり実施。 ・他団体主催の沿道美化活動にも積極的に参加するなど、地域の環境美化に貢献。 |
| | 社会福祉法人 ひまわり福祉会 幼保連携型 宮丸認定こども園 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成16年度エコ保育園認定。 ・約11年にわたり活動を継続。 ・野菜作りを通じた食育、雨水の利用、落ち葉での腐葉土作り、グリーンカーテンなどを実践。 ・廃材を利用した工作や紙芝居・絵本を使った環境教育の実施。 |